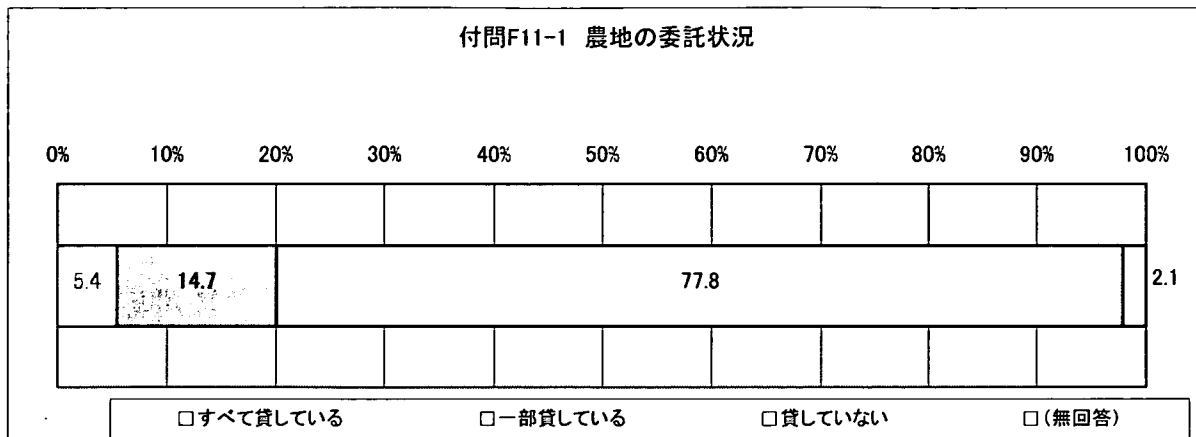
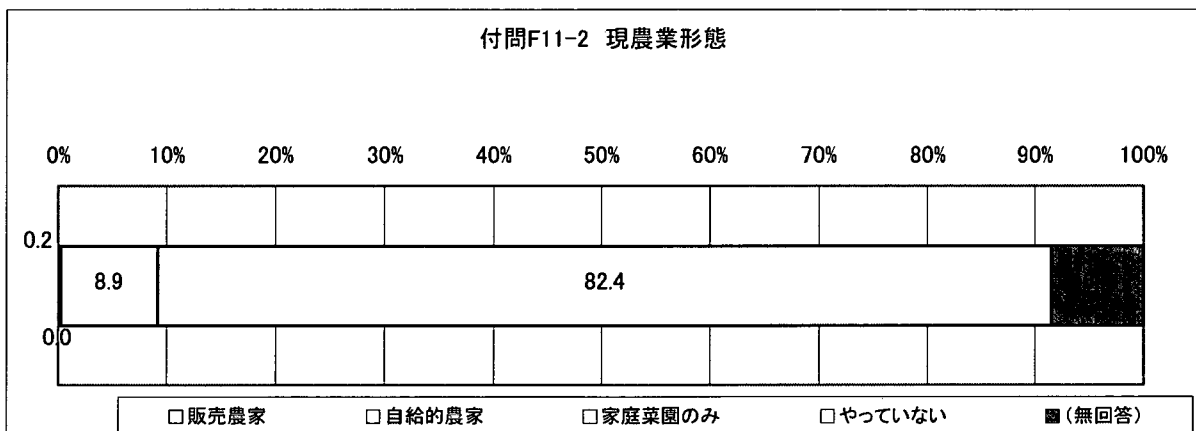


F11-1 農地委託の状況



しかし、農地の所有と実際の耕作状況とは必ずしも一致しない。高齢化の進行とともに、農業の後継者問題は切実な問題として捉えられている。本調査結果からも、およそ 2 割 (20.1%) が農地耕作を委託していることが示されている。

F11-2 農業従事の状況

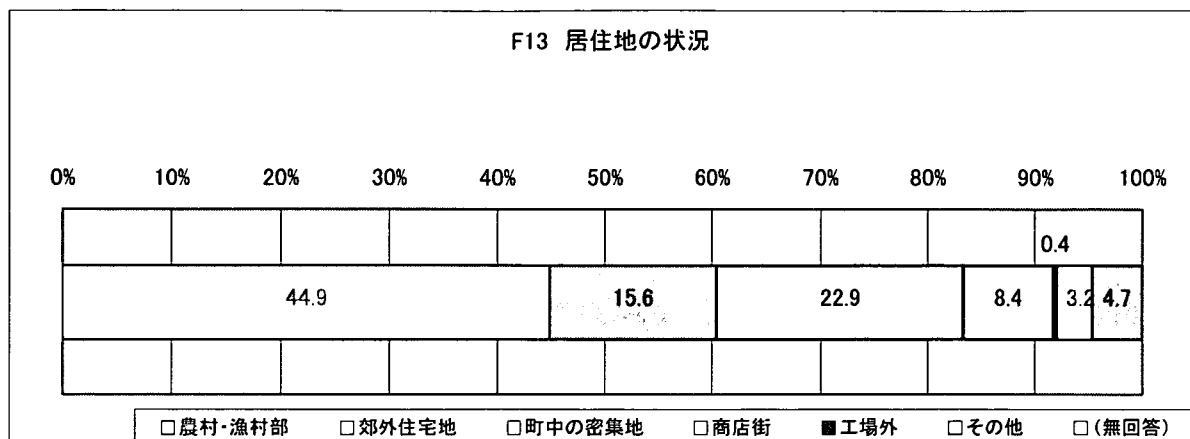


調査対象者全体で農業従事の状況を見ると、家庭菜園を行っているものがおよそ 1 割弱 (8.9%) であり、やっていないとするものが 8 割 (82.4%) を超えていた。

農地は所有していても、多くの中高年層は販売や自給といった生産や収入の確保として行っはならず、家庭菜園程度に行っている実態にあることがわかる。

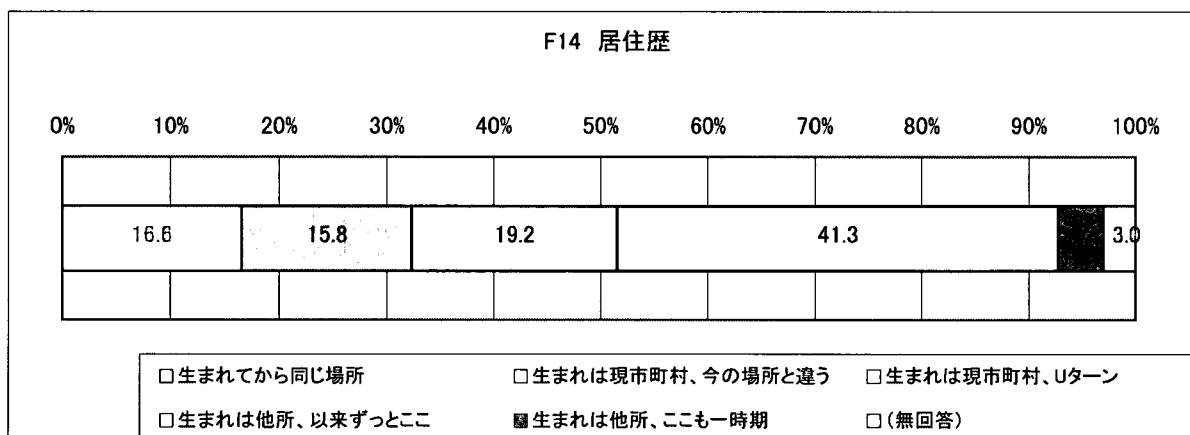
しかし、先に示した農地所有の状況を見れば、今回の調査対象者のなかでかなりの割合の人々が、今後農地をどのように維持するのかを考える時期にきていることを推測させるものである。

F13 現住地の地域性



居住地の状況を調査対象者がどのように認知しているかを確認した。過疎農村地域、都市都心商工地域、都市郊外住宅地域、高齢者人口集中地域といった4類型の分布にほぼ合致した分布を示している。

F14 居住歴



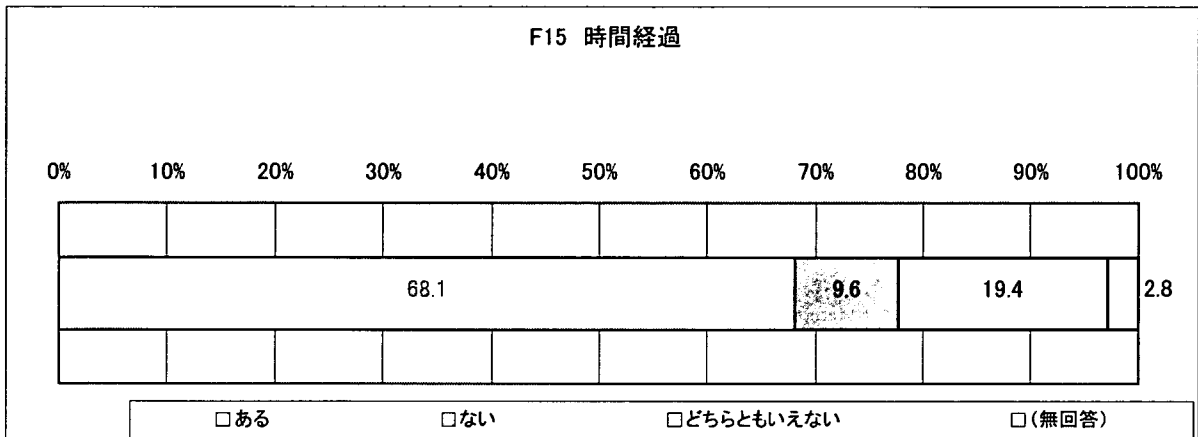
居住歴をみると「生まれてから同じ場所にずっと住んでいる」(16.6%)、「生まれはこの市町村だが、今の場所とは違っている」(15.8%)、「生まれはこの市町村だが、しばらく他所に出て、帰ってきた」(19.2%)をあわせると51.6%となった。今後も現住地に住み続ける可能性が高い人々が、5割を占めていることがわかる。

こうした定住(土着)層の地域に対する見方は自ずと「ここは仮住まいだ」と考える移動(流動)層とは異なることが予想され、こうした両層の意識の違いをふまえた生涯現役社会づくりを考える必要があります。

定住層(土着層)のなかに移動層(流動層)が居住する混住化が進みつつあるが、両層の

関係をうまく取り持つことが、地域社会における相互扶助などを検討する際に重要な課題となる。

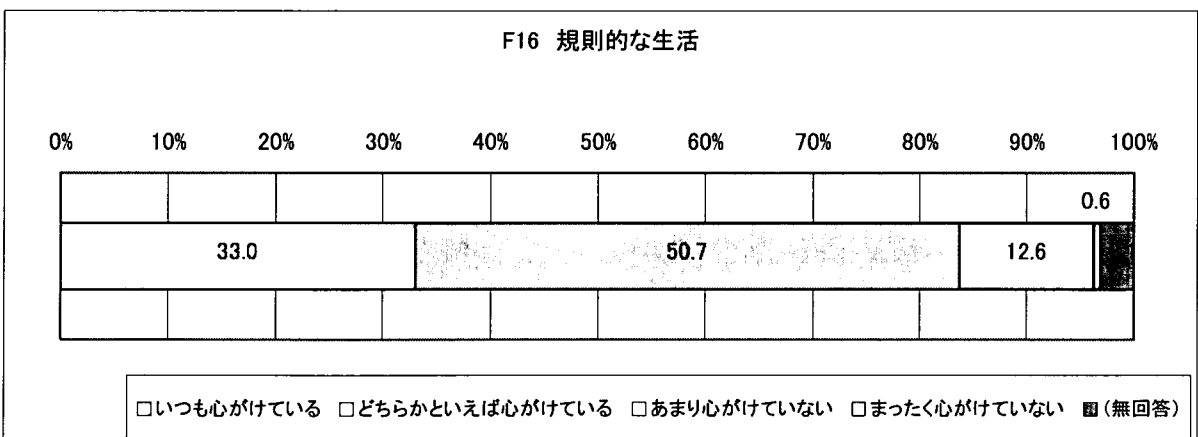
F15 時間感覚



次いで、生活時間についていくつかの設問を行った。

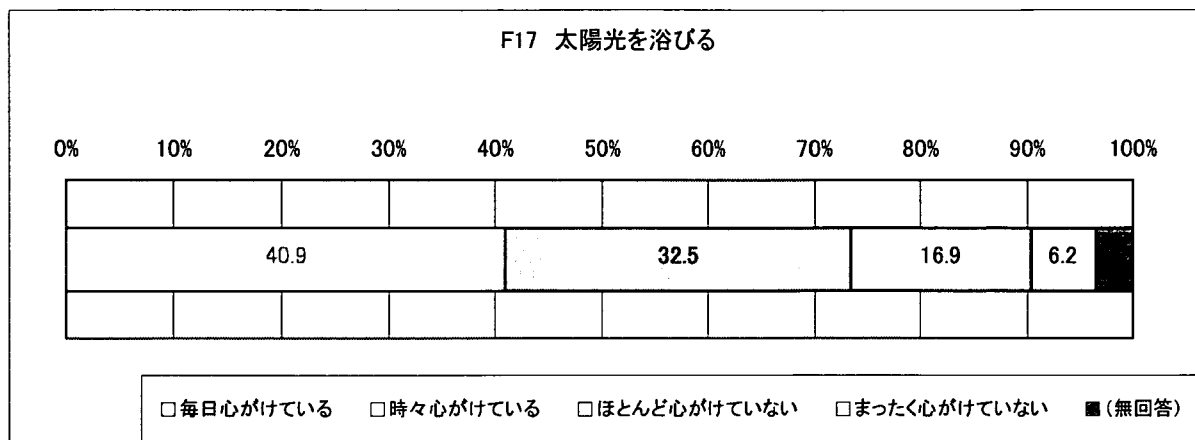
中高年にとって、時間の進み方が早いという感覚が広く共有されていることが示されている。

F16 生活の規則正しさ



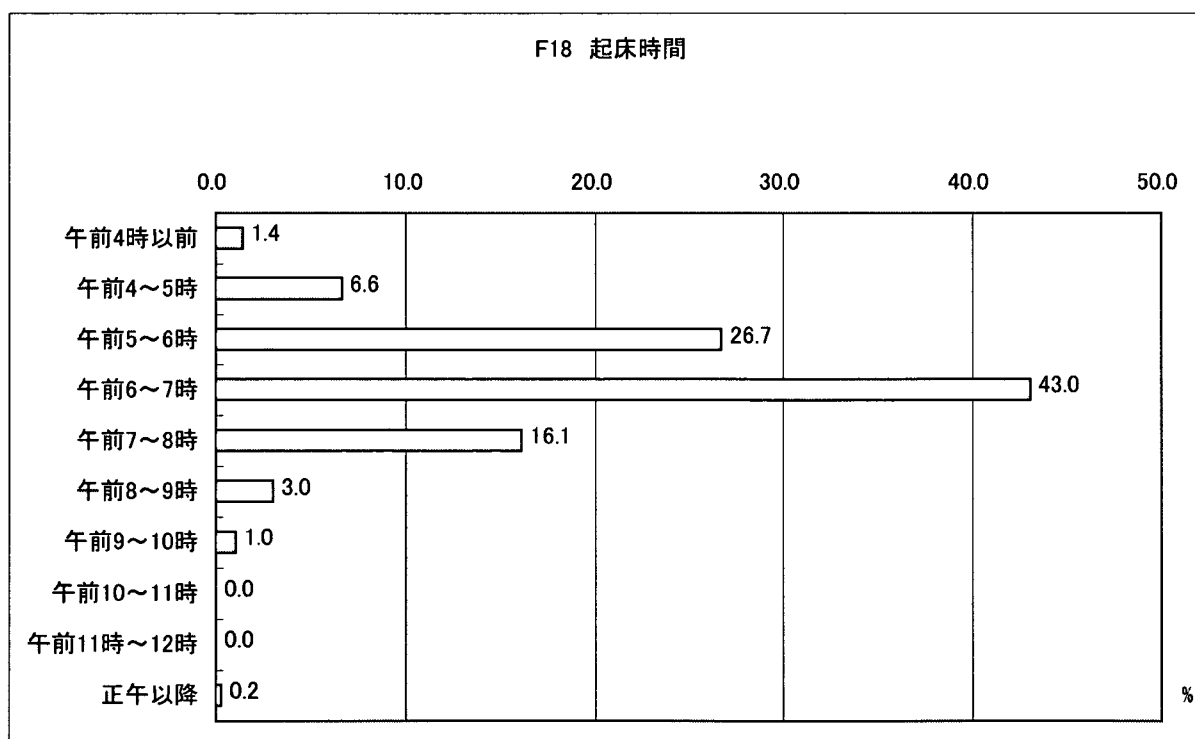
また、規則的な生活を心がけているかについても、心がけているという者の割合が、8割(83.7%)を超える結果となった。

F17 起床後の朝日を浴びること



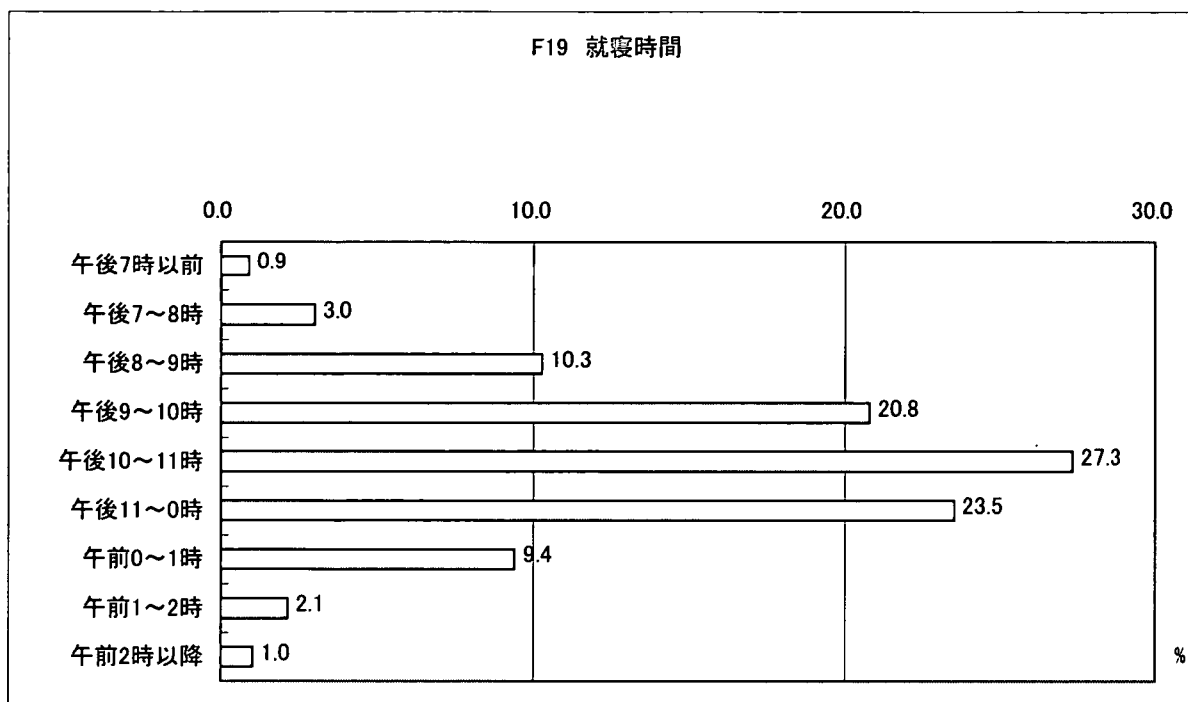
また、屋内に閉じこもることなく、屋外に出ることを心がけるかどうかを、起床後に太陽の光を浴びるようにしているかどうかという設問によって尋ねた。これについても、7割(73.4%)を超える中高年が、そうしたことを心がけていると回答している。

F18 起床時間



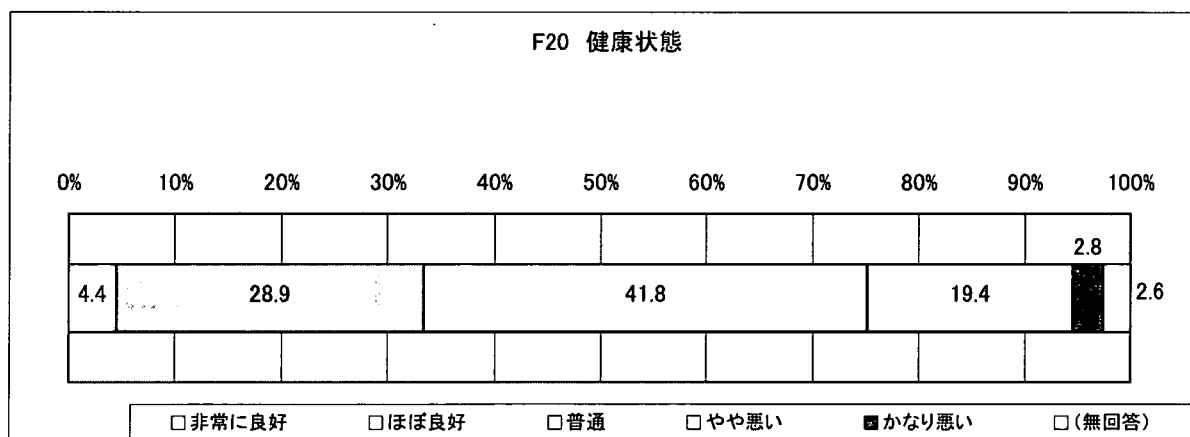
起床時間については、9割以上が午前8時までに起床している。もっとも多いのは「午前6～7時」台であった。

F19 就寝時間



就寝時間については、起床時間と比較してばらつきが大きく、午後10～11時台を中心に、午後8時台から午前0時台まで広がっていることがわかる。

F20 健康状態



最後に健康状態についてみると、健康と考えている者（「非常に良好」と「ほぼ良好」との合計）が33.3%であり、普通とする者を加えると7割を超える者が健康であると回答している。一方で、健康状態が優れないとする者は2割程度認められた。

高齢期の生活不安や生涯現役社会のイメージとして、健康の維持に関する回答が多く、支持を集めていたが、現時点では主観的レベルでは健康が維持されていることを示している。

【資料】 調査票

「生涯現役社会づくりのためのアンケート」ご協力のお願い

拝啓 年末のお忙しい時期に突然のお願いを差し上げますことお許し願えれば幸いです。

さて、このたび厚生労働省科学研究費補助金を得て山口県立大学、山口大学の研究者による「生涯現役社会づくりのためのアンケート」を実施させていただくことになりました。

高齢化の進む山口県においてシニアが生涯を通じて生きがいを持ち、充実した生活をおくることのできる社会づくりが求められています。私たちの研究チームでは、こうした社会づくりのために、どのような対策が必要かを研究しておりますが、そのなかから、生涯現役社会づくりのためには、シニアの方々の地域社会での社会参加活動がとても大切な役割を果たしていることが明らかになってまいりました。

そこで、山口県のみなさまが、どのような社会参加活動を行っていらっしゃるのか、地域社会に対してどのような思いをお持ちであるのか等々をお聞きし、その結果を今後の生涯現役社会づくりを考える上での貴重な資料とさせていただき所存です。

つきましては、お忙しい中、誠に恐縮ではございますが、アンケート調査にご協力いただきたく、お願い申し上げる次第です。

なお、本アンケートは選挙人名簿からくじ引きのような方法で選ばれた方に無記名でお願いしており、お答えいただいた内容はすべて数字となって取り扱われますので、どなたのお答えか全くわからないようになっております。調査の内容は固く守られますので、ご迷惑をおかけすることは決してございません。

御回答がお済みになったアンケート用紙は、お手数ですが、

12月25日（月曜）までに

同封いたしました返信用封筒にて、御返送願えれば幸いです（切手は不要です）。どうぞよろしく
お願い申し上げます。

敬具

2007（平成19）年12月11日

お問い合わせ先：

高野和良（山口県立大学社会福祉学部教授）

電話 083-928-4778（研究室直通：不在時は留守番電話対応）

ご記入いただく上でのお願い

1. ご回答は40才以上の方をお願いしております。
2. ご回答は○をつけていただくものがほとんどですが、質問により「当てはまるものすべてに」、「ひとつだけ」等、回答の仕方が異なる場合がありますので御注意ください。中には数字などを書いていただくものもございます。ご自分の率直な意見をお答えください。

生涯現役社会づくりのためのアンケート

問1 あなたは、日々の暮らしのなかで、生きがいを感じることはありますか。次の中から当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

- 1 大いに生きがいを感じている
- 2 ある程度生きがいを感じている
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり生きがいを感じていない
- 5 全く生きがいを感じていない

問2 あなたは、次のような活動に参加していますか。参加している活動のすべての番号に○をつけてください。

- 1 いずれの活動にも参加していない → 付問2-5にお答えください。
- 2 町内会や自治会などの活動
- 3 PTA・子供会などの青少年育成活動
- 4 福祉、環境、まちづくりなどのボランティア、NPOの活動
- 5 社会的に弱い立場にある方への支援や権利擁護の活動
- 6 健康・スポーツの活動
- 7 文化・歴史・学習・教養などの活動
- 8 生きがい農業など「農」に関わる活動
- 9 その他（具体的に)

次の付問2-1～
2-4にお答え
ください

問2で○をつけた団体についてお聞きします。

「1. どれにも参加していない」に○をつけた方は、付問2-5に進んでください。

付問2-1 あなたが最もひんぱんに参加しているのはどの団体ですか。1つだけ番号を記入してください。

()

付問2-2 あなたにとって最も大事な団体はどれですか。1つだけ番号を記入してください。

()

付問2-3 あなたにとって最も役に立っている団体はどれですか。1つだけ番号を記入してください。

()

付問 2-4 問 2 にあるような団体に参加されている理由として、どのようなものがありますか。あてはまるもの 3 つまでに○印をつけてください。

- 1 地域や社会に貢献したい
- 2 自分の知識や経験を活かしたい
- 3 社会への見聞を広げたい
- 4 友人や仲間を増やしたい
- 5 生活にはりあいを持たせたい
- 6 身近な人に誘われた
- 7 様々な情報を手に入れたい
- 8 何となく
- 9 その他（具体的に)

問 2 で「1 いずれの活動にも参加していない」とされた方におたずねします。

付問 2-5 問 2 にあるような活動に参加されていない理由として、どのようなものがありますか。あてはまるものすべての番号に○をつけてください。

- 1 時間がない
- 2 金銭的余裕がない
- 3 体力がない
- 4 家族や周囲の人の理解が得られない
- 5 誘ってくれる知人、友人やリーダーがいない
- 6 人間関係が煩わしいから
- 7 公共交通機関が不便など、移動の手段がない
- 8 活動の場所や内容についての情報が手に入れにくい
- 9 行政などの公的機関の支援が不足しているから
- 10 その他（具体的に)
- 11 参加する気がない

問 3 あなたは、友人とどのくらいの頻度で会ったり、電話などで連絡をとったりしていますか。次の中からあてはまる番号 ひとつだけに○をつけてください。

- 1 ほとんど毎日
- 2 週に1回以上
- 3 月に1~2回
- 4 年に数回
- 5 ほとんどない

問4 あなたは、もっとも親しいご近所の人とどの程度のお付き合いをしていますか。次の中から当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。ここでいうご近所とはもっとも広くて小学校区ぐらいを範囲としてお考えください。

- 1 家族ぐるみでつき合いがある
- 2 留守にするときには、用が頼める
- 3 顔をあわせればあいさつする
- 4 顔は知っているが、声をかけたことはほとんどない
- 5 ほとんど顔も知らない
- 6 その他（具体的に)

問5 あなたは次のような考えについて、どのようにお考えですか。それぞれについて、「そう思う」「まあそう思う」「あまりそう思わない」「そう思わない」のうち当てはまるものの番号を○で囲んでお答えください。ここでいう地域とは、現在お住まいの小学校区ぐらいを範囲としてお考えください。

	そう 思う	まあ そう思う	あまり そう思わない	そう 思わない
・いま住んでいる地域が好きだ	1	2	3	4
・この地域にいると何かと不便だ	1	2	3	4
・この地域のまともりは良いほうだ	1	2	3	4
・この地域のために何か役に立ちたい	1	2	3	4
・近所付き合いは面倒だと思う	1	2	3	4
・今後もこの地域に住み続けたい	1	2	3	4
・いまの生活に満足している	1	2	3	4
・この地域は生活の場としてだんだん良くなる	1	2	3	4
・愛してくれる人がいるから、孤独ではない	1	2	3	4
・親や家族に誇りを感じている	1	2	3	4
・自分の体力にはまだ自信がある	1	2	3	4
・新しい知識を進んで受け入れることができる	1	2	3	4
・この自分という存在に満足している	1	2	3	4
・私の能力はいま十分に生かされている	1	2	3	4
・私はこの世の中や社会にとって、 なくてはならない存在である	1	2	3	4
・私は世の中に役立つための能力をもっている	1	2	3	4

問6 あなたは、この一年間に、地域のどのような出事・行事に参加しましたか。次の中から、参加したもののすべての番号に○を付けてください。

- 1 地域のお祭りや運動会（準備も含む）
- 2 学校行事への参加
- 3 町内会や自治会の総会や集まり（地域の寄り合い）
- 4 地域の一斉清掃や草刈りなどの地域の共同作業
- 5 地域の神社やお堂の掃除や修繕
- 6 近所のお葬式の手伝い
- 7 頼母子講などの講の集まり
- 8 田植えの直会（なおりい）や農業用水の管理など
- 9 その他（具体的に _____）
- 10 全く参加していない

問7 あなたは仕事（家事などを含みます）について、どのようにお考えですか。それぞれについて、「そう思う」「まあそう思う」「どちらともいえない」「あまりそう思わない」「そう思わない」のうち当てはまるものの番号を○で囲んでお答えください。

	そう 思う	まあ そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう 思わない
・仕事は楽しいものである		1	2	3	4 5
・自分の仕事が好きである		1	2	3	4 5
・生きがいを与えてくれるものである		1	2	3	4 5
・仕事に意欲的に取り組んでいる		1	2	3	4 5
・社会的な役割を与えて くれるものである		1	2	3	4 5
・仕事に役立つ資格や技能を持っている		1	2	3	4 5
・ライフワーク（生涯続ける仕事等）を 考えている		1	2	3	4 5
・収入を得るためのものである		1	2	3	4 5
・友人や、仲間を得るきっかけに なるものである		1	2	3	4 5
・健康維持によいものである		1	2	3	4 5

問8 あなたが希望する（希望していた）高齢期の生活は、どのような生活ですか。

（○は3つまで）

- 1 健康に恵まれた生活
- 2 時間的にゆとりのある生活
- 3 経済的にゆとりのある生活
- 4 精神的にゆとりのある生活
- 5 夫婦関係や家族関係を大切にする生活
- 6 友人や仲間とのつきあいを大切にする生活
- 7 好きな趣味に打ち込む生活
- 8 好きな仕事を続ける生活
- 9 それまでの知識や経験を活かす生活
- 10 自然とのふれあいのある生活
- 11 農林漁業とのふれあいのある生活
- 12 社会のために役立つ生活
- 13 その他（具体的に
- 14 特に不安を感じない

問9 定年退職や高齢期に備えて何らかの準備をする必要があると思いますか。

- 1 そう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 あまりそう思わない
- 5 そう思わない

問10 それでは、実際にあなた自身、定年退職や高齢期に備えて心がけている（いた）ことがありますか。次の中から当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 健康の維持・増進を心がける
- 2 貯蓄・住宅など、経済的基盤をつくる
- 3 生涯楽しめる趣味などを持つ
- 4 定年後も活かせる専門的技術を身につける
- 5 夫婦・家族の関係を大切にする
- 6 友人や仲間との交流を深める
- 7 近隣や地域の人との交流を深める
- 8 会社以外の活動の場をつくっておく
- 9 その他（具体的に
- 10 特に何も心がけていない（いなかった）

問 11 定年退職や高齢期に向けた準備の妨げになるものは何だと思いますか。

(○は3つまで)

- 1 時間がない
- 2 金銭的余裕がない
- 3 健康に自信がない
- 4 家族や周囲の人の理解が得られない
- 5 職場の理解が得られない
- 6 地域社会にとけ込むつてがない
- 7 誘ってくれる知人、友人やリーダーがいない
- 8 研修(活動)の場所や内容についての情報を手に入れにくい
- 9 その他(具体的に

問 12 定年退職や高齢期の準備について、家族と話し合う機会がありますか。

- 1 よくある
- 2 ときどきある
- 3 あまりない
- 4 まったくない
- 5 家族はいない

問 13 定年退職者の受け入れに関して、地域社会(連合町内会・自治会程度の範囲)では、どのような取り組みが必要だと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 定年退職者を地域で受け入れるための催しを行う
- 2 定年退職者が気軽に出入りできる交流の場をつくる
- 3 定年退職者の能力を活かす機会を増やす
- 4 定年退職者に対して、地域活動団体やボランティア団体に関する情報提供を行う
- 5 定年退職者と、地域活動団体やボランティア団体とのマッチングを行う
- 6 その他(具体的に
- 7 特に何も必要ない

問 14 その他、定年退職者の受け入れに関して、地域社会(連合町内会・自治会程度の範囲)で必要だと思われる取り組みについてご意見がありましたら、ご自由にお書き下さい。

問 15 高齢期の生活について不安を感じることがありますか。次の中から当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 生計維持の困難
- 2 住宅の問題
- 3 自分や配偶者の健康
- 4 配偶者や親の介護
- 5 配偶者に先立たれる
- 6 再就職の問題
- 7 家族との人間関係が悪くなる
- 8 生活のほりや生きがいがなくなる
- 9 所属や肩書きがなくなる
- 10 今までの人的交流や情報量が減る
- 11 社会から取り残される
- 12 時間をもてあます
- 13 地域社会にとけこめない
- 14 その他（具体的に _____)
- 15 特に不安を感じない

問 16 あなたご自身は、生涯現役社会とはどのような社会だと思われませんか。それぞれについて、「そう思う」「まあそう思う」「どちらともいえない」「あまりそう思わない」「そう思わない」のうち当てはまるものの番号を○で囲んでお答えください。

	そう 思う	まあ そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう 思わない	
・仕事を持ちつづけることができる社会	1		2	3	4	5
・暮らせるだけの収入が 確保されている社会		1	2	3	4	5
・地域活動、ボランティア活動に 参加しやすい社会		1	2	3	4	5
・健康的な生活が維持できる社会		1	2	3	4	5
・趣味・スポーツ活動、生涯学習などに 取り組みやすい社会		1	2	3	4	5
・他人の助けを借りずに生活できる社会		1	2	3	4	5
・高齢であることによって社会参加の 機会が制限されない社会		1	2	3	4	5

問 17 生涯現役社会づくりを支援するために、行政をはじめとする支援団体は、今後どのような活動に、より積極的に取り組むべきと思われますか。

それぞれについて、「そう思う」「まあそう思う」「どちらともいえない」「あまりそう思わない」「そう思わない」のうち当てはまるものの番号を○で囲んでお答えください。

	そう 思う	まあ そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう 思わない
・生きがい労働（収入だけを目的とせず、働くこと自体を目的とする労働）を促進するための支援	1	2	3	4	5
・個人の趣味活動を活かせる場の提供	1	2	3	4	5
・生涯現役社会づくりに関する大会やイベントの主催	1	2	3	4	5
・インターネットなど IT を利用した広報活動の充実	1	2	3	4	5
・世代間交流・地域間交流・国際交流などの交流事業の推進	1	2	3	4	5
・指導者、リーダー養成のための研修プログラムの充実	1	2	3	4	5
・中高年者の自発的な助けあいによるまちづくり活動の支援	1	2	3	4	5
・中高年者の団体への具体的な活動ノウハウなどの情報提供サービス	1	2	3	4	5
・中高年者の団体への資金的な支援	1	2	3	4	5
・活動をしたい人（グループ）のための地域社会での受け皿づくり	1	2	3	4	5
・実際に活動している人（グループ）同士の情報交換の場の提供	1	2	3	4	5
・活動の拠点の場づくりや移動の支援といった環境整備	1	2	3	4	5
・学校教育や社会教育での生涯現役社会づくりに関する教育の充実	1	2	3	4	5

問 18 その他、生涯現役社会づくりのための支援活動について、ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

F7 あなたは普段、車（原付を含む）を運転されていますか。

- 1 運転している
- 2 免許は持っているが、あまり運転していない
- 3 免許は持っているが、全く運転しない
- 4 免許を持っていない

F8 あなたが最後に卒業された学校は次のうちどれですか。

- 1 戦前の旧尋常小学校・高等学校・国民学校
- 2 戦前の旧制中学校（師範学校・実業学校、高等女学校を含む）
- 3 戦前の旧制高校、旧制大学（高等師範学校、旧制高等専門学校を含む）
- 4 戦後の新制中学校
- 5 戦後の新制高校
- 6 戦後の新制大学、短大、高専

あなたのお仕事（パートタイムなどを含みます）についておうかがいします。

F9 これまでに、あなたがもっとも長く従事したお仕事は次のどのお仕事ですか。当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

- 1 これまで仕事に就いたことはない
- 2 農林漁業（家族従業者を含む）
- 3 自営業（商工サービス業・自由業（家族従業者を含む）など）
- 4 常勤の被雇用者（民間企業のサラリーマンや公務員など）
- 5 臨時・パートタイム
- 6 専業主婦・主夫
- 7 その他（具体的に)

F10 現在従事されているお仕事は次のどれですか。当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

- 1 現在は仕事に就いていない
- 2 農林漁業（家族従業者を含む）
- 3 自営業（商工サービス業・自由業（家族従業者を含む）など）
- 4 常勤の被雇用者（民間企業のサラリーマンや公務員など）
- 5 臨時・パートタイム
- 6 専業主婦・主夫
- 7 その他（具体的に)

F11 あなたの世帯では農地、林地を所有していますか。

- 1 所有している → 付問 F11-1 へ
- 2 所有していない → 付問 F11-2 へ

付問 F11-1 あなたの世帯では農地を貸していますか (委託を含みます)。

- 1 すべて貸している・委託している
- 2 一部を貸している・委託している
- 3 貸していない・委託していない

付問 F11-2 あなたの世帯では現在農業をしていますか。

- 1 販売農家 (経営耕地面積が 30 a 以上又は農産物販売金額が 50 万円以上) である
- 2 自給的農家 (米や野菜は作っているがあまり売っていない) である
- 3 家庭菜園のみやっている
- 4 農業はやっていない

すべての方におたずねします。

F12 あなたが現在お住まいの地域は次のどこですか。当てはまるものの番号に○をつけてください。

- 1 下関地域 (下関市)
- 2 長門地域 (長門市)
- 3 周南地域 (周南市)
- 4 周防大島地域 (周防大島町)

F13 あなたの住んでおられるところは次のどれにあたりますか。当てはまるものの番号に○をつけてください。

- 1 農村・漁村部
- 2 郊外住宅地
- 3 町中の密集地
- 4 商店街
- 5 工場街
- 6 その他 (具体的に)

F14 あなたの居住歴は次のどれに当てはまりますか。当てはまるものの番号に○をつけてください。

- 1 生まれてから同じ場所にずっと住んでいる
- 2 生まれはこの市町村だが、今の場所とは違っている
- 3 生まれはこの市町村だが、しばらく他所に出て、帰ってきた
- 4 生まれは他所だが、今の場所に来てからずっと住んでいる
- 5 生まれは他所で、ここで住むのも一時期だけである

F15 あなたは「時間がやたら速く進むな」と思うようなことがありますか。

- 1 ある
- 2 ない
- 3 どちらともいえない

F16 あなたは規則的な生活を心がけていますか。

- 1 いつも心がけている
- 2 どちらかといえば心がけている
- 3 あまり心がけていない
- 4 全く心がけていない

F17 あなたは、朝起きて太陽の光を浴びるように心がけていますか。

- 1 毎日心がけている
- 2 時々心がけている
- 3 ほとんど心がけていない
- 4 まったく心がけていない

F18 あなたの普段の起床時間は、何時頃ですか。

- | | | |
|-----------|------------|------------|
| 1 午前4時以前 | 2 午前4～5時 | 3 午前5～6時 |
| 4 午前6～7時 | 5 午前7～8時 | 6 午前8～9時 |
| 7 午前9～10時 | 8 午前10～11時 | 9 午前11～12時 |
| 10 正午以降 | | |

F19 あなたの普段の就寝時間は、何時頃ですか。

- | | | |
|------------|------------|-----------|
| 1 午後7時以前 | 2 午後7～8時 | 3 午後8～9時 |
| 4 午後9～10時 | 5 午後10～11時 | 6 午後11～0時 |
| 7 午前0～午前1時 | 8 午前1～2時 | 9 午前2時以降 |

F20 あなたの健康状態は、いかがですか。次の中から当てはまる番号ひとつだけに○をつけてください。

- 1 非常に良好
- 2 ほぼ良好
- 3 普通
- 4 やや悪い
- 5 かなり悪い

以上で質問はすべて終わりです。ご協力ありがとうございました。

【資料】 自由回答の内容

問 2 あなたは、次のような活動に参加していますか。

番号	回答内容
001	消防団活動
005	公民館活動（すみ絵、カラオケ等）
013	親しい友達とのおしゃべりやショッピング等（個人的ですみません!!）
059	仕事
03	幼稚園内での希望者による活動
089	ダンス
099	花つくりを道路にボラティアで
109	漁業
143	老人クラブの活動
165	宅建試験合格、行政書士受験
185	19.11.20 迄会社員 75 才
200	近所の人達とのふれあい会
204	健康面につき今体調をせいびちうです
207	生産＋加工
243	林業研究グループ
251	図書館の読書会に 30 年余り参加して勉強し楽しんでいます
253	ボランティアでリーダーによる町内トイレ清掃
258	消防団
262	老人会活動
286	家で食べる野菜は全部作ってます。
293	カラオケ教室・絵の教室・単価教室
310	労働組合
312	碁会
386	年金受給者協会役員
390	漁業に関わる活動

392	ライオンズクラブ
424	86才になりますけどコーラスやフォークダンスをしています
425	浄土真宗のつどい
430	同業者の集まり
436	週に二、三回友人とカラオケ等に行く事があります。それ以外は別 ありません。
468	洋裁をゴク安い月謝で手ほどきする。油絵をボランティアで教える。
493	ゆる体操等
495	県住管理人
520	サロン
525	町の集会
529	コープのテーマグループ（環境、ゴミ減らし）
533	薬剤師会の役員（社団法人なので市民へ貢献しないとイケない）
569	ロータリークラブ
586	周南市地域審議委員
604	漁業、カラオケ
624	社団法人実践倫理宏正会
640	老人クラブ活動
676	魚釣りグループとの付き合い。農業（ミカン、野菜）グループとの付 合 い。
681	町の主催の生涯学習
690	仕事におわれて、体がつかれる。
710	お茶の大総代（責任役員）
713	出張が多くほとんど下関にいないので
740	野菜作り等 家事等
742	コープ
745	漁協
767	健康に注意（老年の為）
770	JC シニアクラブ等
801	交通の便も悪く又自分の健康も悪くてお答えできませんよろしく